

串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2025年8月

No.49

だより



Kushima City Council No.49 2025.8

URL <https://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932

Pick UP!

道の駅、いこいの里、PAKALAPAKA
来年度以降の指定管理料が決まる



令和7年5月11日 みやざき県民総合スポーツ祭
自転車（ロードレース）
（福島港特設コースにて）

P 2 : 串間市議会構成

P 3 : 一般質問

P 8 : 委員会審査報告

P 9 : 審議結果

串間市議会構成

(令和7年5月8日現在)



議長
坂中 喜博



副議長
木代 誠一郎



◎総務教育常任委員会 (定数7名)

委員長	鈴木 博也
副委員長	井手 明人
委員	川崎 千穂
委員	今江 猛
委員	岩下 幸良
委員	児玉 征威
委員	坂中 喜博

◎議会改革調査特別委員会

(定数5名)

委員長	井手 明人
副委員長	菊永 宏親
委員	鈴木 博也
委員	瀬尾 俊郎
委員	児玉 征威

◎産業厚生常任委員会 (定数6名)

委員長	野辺 俊郎
副委員長	堀 透
委員	菊永 宏親
委員	福留 成人
委員	瀬尾 俊郎
委員	木代 誠一郎

◎串間市交流促進調査特別委員会

(定数5名)

委員長	岩下 幸良
副委員長	野辺 俊郎
委員	堀 透
委員	川崎 千穂
委員	今江 猛

◎議会運営委員会 (定数6名)

委員長	瀬尾 俊郎
副委員長	児玉 征威
委員	堀 透
委員	菊永 宏親
委員	川崎 千穂
委員	今江 猛

◎広報広聴調査特別委員会

(定数6名)

委員長	木代 誠一郎
副委員長	鈴木 博也
委員	野辺 俊郎
委員	福留 成人
委員	井手 明人
委員	岩下 幸良

一般質問



市議会議員が市に対して
皆さんの生活にかかわる内容を
質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方
針、住民生活に密接に関わる事項について
質問をすることで、今串間市ではどんなこ
とが行われているか知ることができます。



温暖化対策

Q 市長選挙に出馬されます
が、串間市のためにどう
取りくまれるのか伺いたい。

A 全国各地で自然災害が激
甚する中、近年、日向灘
を中心とした地震が頻発してい
る状況にある。こうした災害か
ら安全・安心な暮らしを確保す
るため、防災力を高め、災害に
強い街づくりと人口減少への危
機感を持っている。

『串間市に住み続けたい』、と
思っていただける事が重要。

3期目も『団結・継続・変革』
の政治信念のもと市政運営に取
り組みたい。

Q 市民病院事業管理者とし
ての病院運営（医師確保・
経営健全化・職員研修・患者の
対応）について。

A 現在常勤医師7名、非常
勤2名体制で維持してい
る。

救急告示病院としての機能を
維持していくために医師の確保
が急務であると認識している。
外来診療の安定化と病床稼働率
の高いレベルが求められる。



かわさき ちほ
川崎千穂議員



◀ 動画
視聴

中長期的に地域のニーズを把
握しながら適正に丁寧に進めて
いく。病院職員の研修について
は。専門的研修や患者様の接遇
に真摯に取り組んでいく。

Q 地球温暖化対策（ブルー
カーボンについて）。

A 2050年のカーボン
ニュートラルに取り組ん
でいる、再エネ、省エネ機器の
導入、リサイクル、省資源化、
循環型林業の促進、地中熱など
がある。

ブルーカーボン（藻場造成）
は、二酸化炭素削減の有効な手
段の一つであると認識してい
る。

Q 映像システム（ライブ
119）運用開始の現状
は。

A 災害現場の映像をスマホ
で通信指令員や消防隊が
リアルタイムに見られ5月より
運用している。

映像通報により防災への要
請を早く行えたり、現場到着後
の活動方針をいち早く決定し、
早期収束が図られた。

市長の政治姿勢



きくながひろちか
菊永宏親議員



動画視聴

Q 人口減少対策として農林水産業の具体的な取り組み。

A 令和7年度重点施策方針に掲げている経済・産業成長促進として移住推進と農林水産業の後継者確保対策支援、子育て世代・若者を選ばれる環境づくりの施策に取り組む。

Q 防災センター整備構想と災害関連死対策の取り組み。

A 災害時の対応だけではなく、平時からの防災教育・訓練・地域連携の中心的な役割を担う防災拠点施設の整備。災害関連死の対策としては、災害避難者への直接的な支援を充実させる必要があるため、行政・国・県の支援体制のもと、避難所の環境改善の充実を図る。

農業振興対策の取り組み

Q 令和6年度の生産額と今後の振興対策は。

A 令和6年度農畜産物の販売実績は79億1千8百万

円で今後も早期水稲、施設園芸、食用かんしょ、ごぼう、特産物の生産振興や新作物として米粉用米の産地化に取り組む。

Q かんしよ基腐病対策の取り組み。

A ドローンによる共同防除支援、茎根腐細菌病対策、宮崎紅、べにまさりの他3品種の系統選抜の栽培技術の確立を図る。

Q 主食用米の現状と今後の面積拡大の取り組み。

A 本年の作付面積は526haで、前年より20ha増となっており、受託作業組織への最新技術機械導入支援を行い、面積拡大に努める。
※面積拡大に伴う農業施設（用排水路）の整備支援を要望する。

その他

- ・各会計の決算見込
- ・市民病院の医師確保対策
- ・ふるさと納税

コメ不足・物価高騰から暮らしを守れ！
人口減、どうなる・どうする？串間！



こだままさたけ
児玉征威議員



動画視聴

串間市でできる市民の暮らしを守る四つの提案！

一つ、前年度繰越金4億8930万円を活用、学校給食費と修学旅行費の無償化を！

二つ、2億円・一人4万8千円の国保積立基金を活用して一人1万円の国保税を引き下げる

こと。三つ、介護施設の廃止で不要になった介護給付費2億4052万円分は市民に還付すること。

四つ、九市で一番高い、えびの市より985円も高い串間市の水道料金、13ミリ一般家庭基本料金は月876円、6年度利益余剰金は2億2656万円もあります。5千万円あれば6か月間の基本料金を無償化できます。

8年間で串間市はどうなったか？

Q 串間市の人口は？

A 18,098人が14,763人減。

Q 出生数は？

A 113人が68人減。

Q 保育園児は？

A 730人が407人減。

Q 一般会計予算は？

A 129億円が175億円増。

Q 市債残高は？

A 95億円が121億円増。

Q 財調積立基金は？

A 16億円が6億円減。

改善されない不自然な高い入札！

入札妨害事件で市が設置した「入札検討委員会」は、15ヶ年の平均落札率が96.16%と入札談合に対する疑念が生じても不自然でない高い値」と改善を求めているが、4月25日に行われた消防通信指令システム入札、11社を指名、9社が辞退、2社が入札、(株)九南が100%で落札、改善されていません。

串間市の発展について



すずきひろや
鈴木博也議員



動画視聴

市長の政治姿勢について

Q 危機的な財政状況をどう捉えて、健全化対策をどのように進めていくのか。

A 公共施設の老朽化や人口減少対策に対する施策推進や物価高騰対策など、近年、厳しい財政運営が続いている。引き続き、基金の積立や市債残高の減少対策など財政健全化に取り組む。

ふるさと納税について

Q 今後の展望と現状について。

A 今年度もふるさと納税推進本部会議を開催し、関係課と連携し庁内全体で取り組み。また本年度の返礼品数は、約550品になる。

二地域居住促進法について

Q 本制度を活用した本市の取り組みについての見解は。

A 二地域居住も視野に入れた事業を展開している。引き続き、少子化対策をはじめ、関係人口の創出、移住定住、二地域居住を推進し、人口減少にブレーキをかけていく。

串間市の観光PRについて

Q 観光物産プロモーション事業の効果について。

A 令和6年度の本市への入込客数は、約49万人で増加傾向である。本年度は、テレビ取材広告の活用や「さんふらわあ」と連携した取り組みを予定しており、関西圏からの誘客にもつなげ、更なる入込客数の増加に期待している。

串間市の農業発展について

Q スマート農業・生産性の向上に対する見解について。

A 地域の農業を守り、産地を発展させる為には、農地の集約化やスマート農業の活用が不可欠と考える。また、大型の高性能機械の導入や耕作放棄地の大区画化を進めることで、農業生産基盤の充実を図ることが必須である。

その他の質問項目

- ・2027宮崎国スポに係る宿泊施設について
- ・市民病院と市内全体の医療体制について

新たな取り組み！ 問題解決は 現状把握から！



ほりうち とおる
堀 透議員



動画視聴

Q フシマビルクライム2025を串間の新たなまち、モータースポーツのまちとして発信するチャンスと考えるが。

A 大変盛り上がる大会であり本市での開催に感謝する。イベントの運営に對し必要な協力を実施し無事に開催できるよう環境整備に取り組みます。

Q 日本自動車連盟（JAF）の公認と聞いている国内初とも聞いている開催日程は。

A 2025年8月24日（日曜日）です。開催場所は（あじさいロード）です。串間市内の担い手不足について対策を聞く。

Q 宮崎県が実施するひなた暮らし体験促進事業を活用し企業と移住者とのマッチング活用し移住・雇用につなげる。

A 南海トラフ巨大地震発生時の被害初期対応など想定しどう動くのか。

A ライフラインは断絶すると想定される。本市への救護、支援など、組織的に動き出すには3日目以降になると想定される。自分の身は自分で守る事を常に意識していただきたい！

Q 被害が大きい地域の状況確認は。

A 道路管理者が主体になり道路寸断地域へ現地確認ができるよう代替え路線などを確保し被害が大きい地域が孤立しないよう対策をする。

Q 食料の供給、現地調査に狭いところでも走行可能なオートバイの導入は今後必要だと考えるが。

A 有効であると認識している。本市には組織的にオートバイを活用する体制

制はありませんが関係機関と連携して運用について検討する必要がある。

Q ドローンの利用も有効的と考えるが。

A 有効と考えるが運用について今後整備が必要であると考えている。

Q 串間の粗大ごみの搬入と他市との比較は。

A 令和6年度串間市からの搬出量は118t。日南市は183tで串間の1.5倍です。

Q 回収状況は。

A 串間市は（月1回の回収）（日南市は年2回の回収）状況です。

Q 各事業所のごみと家庭からの一般ごみの分別はしているのか。

A 事業所のごみと家庭のごみについては搬入時に受入職員にて確認するようにしている。

Q 休日的一般ごみ持ち込状況について他市からの搬入の可能性があると考えるがチェック体制について。

A 家庭のごみに対しては串間市指定のごみ袋であれば受け入れている。市内のごみ、市外のごみについては、関係事業者と今後調査研究します。

Q ※その他の質問

- ・防犯カメラの重要性について
- ・ふるさと納税について
- ・基金運用について
- ・公売について
- ・高松キャンプ公園と串間温泉との連携は
- ・スポーツ合宿とアルバイトをセットで公募すると良いと考えるが

南海トラフ 巨大地震について



いまえ たけし
今江 猛議員



動画
視聴

Q 南海トラフ巨大地震が発生した場合、避難中の体調悪化などで亡くなる「災害関連死」最大5万2000人に及ぶとする推計が初めて示されました。医療機関も被災すれば停電や断水などに伴う機能低下は避けられず、入院対応を要する15万5000人のほか、外来患者を含めると37万8000人が必要な治療を受けられなくなるリスクがあると言われています。緊急時を見据えて整備を求められるのが、高齢者や医療ケアが必要な人などに対応するための設備や人材を備えた「福祉避難所」が必要だと作業部会では強く言われています。行政主体の対策は限界があり、到底太刀打ちできないと指摘されています。民間企業やNPOを巻き込む「総力戦」で備えを進める重要性を強調しています。本市の「福祉避難所」の設置について、「総力戦」についての見解をお尋ねします。

A 避難所職員等の情報により、一般の避難所では対応が困難とされる方につきましては、福祉避難所での受け入れを行う必要があります。福祉避難所に従事する職員についても、本市職員だけで対応することは厳しい状況となるため、医療、福祉、ボランティア等の支援は重要であります。そのため、平時から国・県・関係団体等との連携を図り、受援体制の整備を行うて参ります。

関連の質問事項

- ・ 串間市国土強靱化計画の見直しについて
- ・ 本市の想定被害について
- ・ 災害対策基本法等の改正について
- ・ 下千野地区の避難先、避難道の見解について

串間市の今後



せ おとしろ
瀬尾俊郎議員



動画
視聴

Q 市民病院について、公益的な病院経営は、どこの市町村でも厳しい状況であるが、今回の異動に伴う事業管理者に、今までの病院経営を鑑み、財源や、医師確保に向け新たな取り組み、経営を安定してほしいが。

行っていく。

A 安定した経営を目指し、県や大学病院に赴き医師招聘などに全力で取り組む。

Q 観光振興について、魅力ある街づくりを目指し、高松キャンプ場から都井岬までの観光ルートを中心としたPRが必要だと思うが、思い切った予算確保等を含めた、お金を落とさせる工夫した政策を考えてほしい。

A 観光振興については、観光物産プロモーション事業を使いインフルエンサー等での広告、並びに業務委託として、近距離情報発信を行う。予算については、与えられた予算内で

Q 地域連携について、地域住民が主体的に参加し、地域の課題解決や地域づくりを推進するため地域連携組織が発足されております。その中で、北方・秋山郷の会の拠点施設がありません。組織の事務処理の出来る場所、地区民が気楽に立ち寄れる場所が必要です。何回となく質問していますが、その考えはないのか。拠点がない状況をどう考えておられるのか。

A 地域に、必要な案件だとする、今後の状況を鑑み前向きに検討したい。

その他、入札制度。農業振興について質問を致しました。

廃食用油の リサイクル



いであきと
井手明人議員



動画
視聴

「廃食用油」のリサイクルについて

Q 近隣自治体が行っている「廃食用油」のリサイクルに串間市も取り組むべきではないか。併せて、BDF（バイオディーゼル燃料）にリサイクルしてごみ収集車の燃料としての活用も調査研究すべきではないか。ゼロカーボンシティを標榜する串間市がなぜ取り組みないのか疑問に思う。

A コスト面で課題があり実施できていない状況であるが、今後、実施可能性について調査研究を行う。

指定管理者制度について

Q 指定管理者制度は本来の利用者サービスの向上が果たされていない現状にある。現制度ありきではなく今後コンセンサス方式などのPPP（官民連携）手法導入を検討すべきではないか。

A 今後、指定管理者制度の検証を行い、施設に見合った方法の調査を行う。

「個別避難計画」について

Q 「個別避難計画」を早急に作成し、各地区の自主防災組織と情報共有し避難行動要支援者の支援に活用すべきではないか。

A 対象者の見直しを図り、避難行動要支援者登録申請書兼同意書の整備を行っている。それを元に今後関係機関と連携を進めていく。

市民病院について

Q 令和6年度の決算見込みと医師確保の現状は。

A 1千8百万程度の純利益を見込んでいます。医師確保は喫緊の課題であり、市長部局とも連携して県や大学はもとより個別のルートも活用し精力的に訪問しお願いしている。

重層的支援体制整備事業について

Q 今年度は移行準備期間になるが、その事業内容は。

A 市内の相談支援機関を招集した定例型多機関協働会議の開催、市役所内に庁内連絡会議を設置するなど、事業内容の充実を図るための体制づくりと市内各地におけるコミュニティ食堂の参加支援、ひきこもりの調査などを進めてまいります。

その他

Q 集落支援員の互助輸送については、制度の改正が必要となるため検討中である。

令和7年6月定例会・討論

議案第49号に対する討論

□「赤字の温泉・道の駅」は見直せ！

反対

赤字の温泉、道の駅の債務負担行為予算、温泉は「支所を移し、バイオマス発電を設置すれば黒字になる」とのことでしたが、2310万円の赤字、20億円で建設した道の駅も648万円の赤字、この2つの施設に合わせて1億円の支援を行っています。見直すべきです。（児玉征威）

議案第42・49号に対する討論

□国保税、1人1万円引き下げよ！

反対

物価高で暮らしは大変です。資産割、均等割の条例改正でなく、黒字の積立基金2億円（1人平均4万8千円）を活用して1人1万円の国保税の引下げを実施すること。（児玉征威）

議案第44号に対する討論

□水道基本料金6ヶ月無償にせよ！

賛成

（意見を
付して）

9市で一番高い3845円の串間市の水道料金、えびの市よりも985円高くなっています。利益余剰金は2億2656万円あります。基本料金876円を6ヶ月間実施されることはすぐできます。（児玉征威）

常任委員会議案審査報告



令和 7 年 6 月定例会の主な議案内容

令和 7 年度一般会計補正予算

物価高騰対応重点支援給付金事業

(3,081万4千円)

令和 6 年度に実施した定額減税補足給付金（調整給付）において、給付額に不足が生じた方等に対し、給付金を支給するもの。

臨時的経費 防災関係

(1,228万円)

串間市地域防災計画に基づき防災関係機関、住民等が全機能を発揮し、相互に有機的な関連をもって地域における住民の安全、身体及び財産を災害から保護するもの。

生産基盤支援対策事業

(665万円)

台風や豪雨等により被災した農地・農業用施設を迅速に復旧し、受益者の農業所得及び意欲の低下を防ぐもの。

串間温泉いこいの里浴場棟天井・壁劣化状況調査業務委託料

(225万7千円)

串間温泉いこいの里の浴場棟における天井等の劣化状況調査を行うもの。

総務教育常任委員会 委員長 鈴木 博也

主な意見

令和 7 年度串間市一般会計補正予算

- 財産マネジメントは、各課等で公共施設を詳細に把握し、維持管理と廃止を計画的に進めるべき。
- 防災関係は、避難所で必要な備品は早急に確保し、防災訓練等を積極的に実施しながら、防災体制と市民の防災意識の向上に努め

るべき。

- 小学校講師配置事業が計上されているが、福島小学校に専門職を配置するだけではなく、市内全小学校の児童に対しても支援が行き届くよう配慮すべき。

財産の取得について

- G I G A スクール用パソコンの取得は、県主導による共同調達であるが、メリットや効果を把握する為に、県とは十分な協議を行うべき。

産業厚生常任委員会 委員長 野辺 俊郎

主な意見

令和 7 年度串間市一般会計補正予算

- 多様な農業人材の就労、定着のための環境整備の経費を一部補助するための事業は非常に有益であるため、今後も積極的に取り組むべき。
- 堂園地区の仮橋設置により被災状況を確認ができたことから、台風等に備え一日も早い復旧に取り組むべき。
- いこいの里浴場棟天井等の劣化状況調査

が計上されている。今後全体的な調査を行い、財政状況に応じた長期的かつ効率的な修繕計画を立て、施設運営すべき。

令和 7 年度 6 月債務負担行為補正

- 担当課は、指定管理業務の実施状況及び施設の管理状況等を確認するなど、チェック体制の強化を図るべき。
- 指定管理者の公募・選定にあたっては、指針に基づいた業務を執り行い、指定管理開始後も監視及び評価を徹底し、助言・指導に積極的に取り組むべき。

令和7年5月 第3回串間市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員評決

			議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	木代誠一郎	菊永宏親	坂中喜博	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	野辺俊郎	福留成人
市長提出議案	報告第1号	市税条例の一部を改正する条例の専決報告について	原案承認	5月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	報告第2号	串間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決報告について	原案承認	5月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第39号	固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	5月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第40号	監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	5月8日	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和7年6月 第4回串間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

			議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	野辺俊郎	菊永宏親	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	木代誠一郎	坂中喜博
市長提出議案	報告第3号	令和6年度串間市一般会計継続費繰越計算書について	終了	6月12日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第4号	令和6年度串間市一般会計繰越明許費繰越計算書について	終了	6月12日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第5号	令和6年度串間市下水道事業会計繰越明許費繰越計算書について	終了	6月12日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第6号	串間市土地開発公社の経営状況について	終了	6月12日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議案第41号	令和7年度串間市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第42号	令和7年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第43号	令和7年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第44号	令和7年度串間市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第45号	令和7年度串間市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第46号	令和7年度串間市市木診療所特別会計補正予算（第1号）	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第47号	串間市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第48号	串間市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第49号	串間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第50号	串間市子ども・子育て支援推進委員会設置条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第51号	串間市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第52号	串間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第53号	串間市水道条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第54号	串間市公共下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第55号	財産の取得について	原案可決	6月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和7年度 常任委員会管内視察報告

◎総務教育常任委員会

調査期間：令和7年5月28日

大東支所、都井支所、串間市役所 国民スポーツ大会推進課、財務課財産マネジメント室の視察を行いました。それぞれの施設・課の現状等についてお話を伺い、意見交換を行いました。国民スポーツ大会推進課では、本市で行われる競技について説明を受けました。

国民スポーツ大会開催日

○弓道

日程：2027年9月27日～30日

場所：市総合運動公園特設弓道会場

○自転車ロードレース

日程：2027年10月3日

場所：串間市特設ロードレースコース



国民スポーツ大会推進課



大東支所



財産マネジメント室



都井支所



都井支所

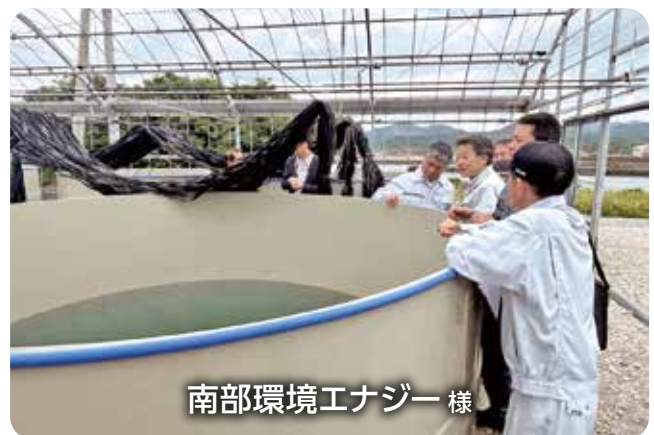
管内視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

令和7年度 常任委員会管内視察報告

◎産業厚生常任委員会

調査期間：令和7年5月27日

株式会社南部環境エナジー様、黒瀬水産株式会社様、市木診療所の視察を行いました。それぞれの現状と今後の展望等についてお話を伺い、意見交換を行いました。南部環境エナジー様は、木質バイオマスを活用した「白甘海老」の完全国産養殖を目指しており、その養殖施設を見学しました。



管内視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

令和7年度 常任委員会視察報告・特別委員会調査活動報告

◎総務教育常任委員会

調査期間：令和7年6月20日

調査場所：大隅河川国道事務所、現地見学

東九州自動車道（串間～志布志間）の進捗状況をお伺いするため、大隅河川国道事務所へ視察研修を行いました。

現状をお伺ったのち、油津・夏井道路夏井区間の工事現場を見学しました。



◎交流促進調査特別委員会

調査期間：令和7年5月11日～12日

調査場所：国土交通省 九州地方整備局

東九州自動車道整備促進のため、九州整備局へ要望活動を行いました。

全国的に高速道路建設は競争になっていくため、東九州自動車道の必要性を具体的に示すことが大事であるのご助言をいただきました。



行政視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

瀬尾俊郎議員の市議会議員十五年永年勤続議員表彰、 坂中喜博議員の市議会議員十年永年勤続議員表彰について



令和7年5月20日に開催された第101回全国市議会議長会定期総会において、瀬尾俊郎議員が市議会議員十五年永年勤続議員、坂中喜博議員が市議会議員十年永年勤続議員として表彰を受けられましたので、6月定例会において報告いたしました。

広報広聴調査特別委員会紹介



私たちのまちの声「市民インタビュー」

串間市議会は直接市民の皆さまのお声を聴きたい、皆さまと共有したいという思いから、市民インタビューをはじめました！

市民の皆さんの声を直接お届けするこのページでは、地域の課題や希望、日常の喜びなどを掲載します。インタビューを通じて地域の多様な視点や意見を集め、議員活動に繋がります。



東京の板橋から移り住み今年で丸9年、海と自然が好きで、全国いろいろ探しまわり、最後に串間にたどり着きました。妻と愛犬2匹、潮騒の音が聞こえる本城一里崎に暮らしています。

Q：今の串間市をどう思いますか？

「人口減少が続く正直ビジネスとしては厳しいと思うが、それ以上に串間が好き。今の暮らしを気に入っている。人口減が悪いとばかりは言えないと思う。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「今あるもの（自然）を大切にマリンスポーツなどのアクティビティに力を入れてほしい。」

Q：今一番楽しいことはなんですか？

「愛犬の世話とサーフィン、釣り」

Q：市議会に望むことは？

「削減ではなく、30代40代といった若い世代を含めた議員の活躍を期待する。」

雁部 武志(かりべ たけし)さん（一里崎）

大学卒業後、37年間家業の後継者として家族4人で農業（イモ・ごぼう）を担っています。

Q：今の串間市をどう思いますか？

「当時は値段が良くて楽しい農業でした。現在は人口減少が著しく進んでおり、若い人たちの農業に対する取り組みが違っていると思います。今の状況を抑えるには、企業誘致に力を入れるべきかと思います。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「ふるさと納税を農業全般に入れてもらいたい。また、子育て支援にも力を入れてほしいです。」

Q：今一番楽しいことはなんですか？

「今はイモとごぼうに力を入れています。値段的には少ないのですが、私たちにとっては生活を支えてくれるのが楽しみです。」

Q：市議会に望むことは？

「議会の中身がもっと知りたい。大事な議案も議論がなされていないと思います。他の市町村は新聞等で報道されるのを見ますが、串間市はなぜですか。市民のためだったら、なんでも分かるようにしてください。」

野辺 義彦(のべ よしひこ)さん（長野）



Q：今の串間市をどう思いますか？

「人口減少の加速化に驚いている。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「人口減少対策、若者が定着するための施策、ふるさと納税の積極的な推進。」

Q：今一番楽しいことはなんですか？

「会社で行っている白甘海老養殖が早く軌道に乗り、「ふるさと納税」の特産品として市に貢献できる日を楽しみにしている。」

Q：市議会に望むことは？

「議員一人ひとりが資質向上を図り、議員本来の活動により串間市・串間市民に貢献して欲しい。」

榎田 昭彦(えのきだ あきひこ)さん (天神)



串間の自然やポテンシャルに惚れ込み、2018年に串間市に移住しました。好きな場所は都井岬です。

Q：今の串間市をどう思いますか？

「今は生活がしやすい地域だと思います。しかし、将来を考えると不安しかありません。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「外貨を稼ぐ為に、観光や交流・関係人口を増やす取り組みをもっと強化してほしいです。」

Q：今一番楽しいことはなんですか？

「将来10年20年後、串間にめちゃくちゃ人が来てくれて凄く人気のまちになることを想像すると、その為に今、何を行動すれば良いのかを考えるのが楽しいです。」

Q：市議会に望むことは？

「議会をもっと見える化にしてほしい。例えば、YouTubeで各委員会や全員協議会の様子も公開してほしい。また、市民の関心が高まる為に、もっと魅力ある議会を展開してほしいです。」

吉田 奈穂(よしだ なほ)さん (東町)



Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「①移住促進に力を入れていますが、地元の方・来られた方双方の意見も取り入れながら対策を練ってほしいです。また、Uターン促進にも取り組んでほしいです。」

②市民病院は医師と看護師の連携コミュニケーションをもっと図ってほしいです。

③防災補助金の避難道整備と避難地整備は、別のくくりで額も異なります。災害対策整備費としてまとめては。

④旧市木中学校を利活用してほしいです。例えば高齢者関係・リハビリ施設など。」

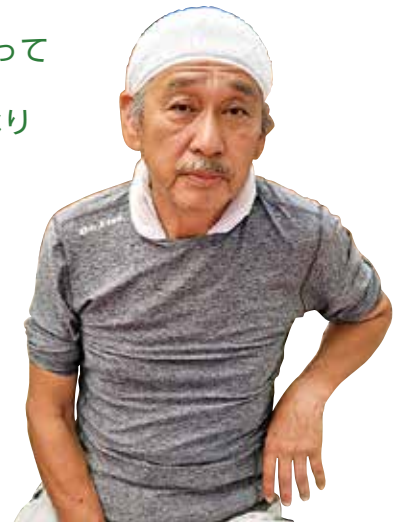
Q：今一番楽しいことはなんですか？

「テレビでバレー観戦しながら家族そろっての晩酌です。年に数回の温泉旅行も楽しみです。」

Q：市議会に望むことは？

「国の施策やしがらみに囚われず、真面目に生きる人が憂き目を見ることのないよう、市民代表として串間市を守ってほしい。」

成田 一志(なりた かずし)さん (上石波)



市議会に対するご意見をお聞かせください。

※ いただいたご意見については、今後の参考とさせていただくほか、議会だよりの紙面でご紹介することがございます。
また、紙面での紹介にあたり、内容を変えない範囲で添削させていただきます。ご了承ください。

▲点線に沿ってお切りください。 ※お手数ですが投函いただく際は、必ず**不要になった**はがきなど厚紙に全面密着で貼り付けてください。

編集後記

編集委員 井手 明人

5月8日に行われた臨時議会で新たな委員会構成が決まり「串間市議会だより」の編集を行う「広報広聴調査特別委員会」のメンバーも新しくなりました(2ページと13ページの写真)。

前回の発行からスタートした「市民インタビュー」のコーナーは引き続き掲載する事になりました。串間市全域に委員がお伺いしますので市民の皆様の生の声をこれからも是非お聴かせ下さい。また、本誌の最終ページに「市議会に対するご意見をお聞かせください。」の葉書もありますのでこちらの方もよろしくお願いします。

今年は梅雨明けも早く、連日猛暑が続いています。熱中症に気を付けてこの夏をお過ごしください。

POSTCARD



料金受取人払郵便



差出有効期間
令和9年1月
31日まで

(切手不要)

8 8 8 - 8 7 9 0

宮崎県串間市大字西方5550

串間市役所議会事務局 行



議会傍聴のご案内

串間市議会では、3月、6月、9月、12月の定例会や臨時会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案などを審議しています。
「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念に「串間市議会基本条例」を制定し、市民の声を市政に反映すべく議会運営と行政が一体となって取り組んでおります。
一人でも多くの市民の皆様へ、開かれた議会をご理解いただく上でも、ぜひ、議会の様子を聞いてみませんか。

また、串間市議会の様子については、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会中継の様子がご覧になれるほか、過去の映像についても視聴可能です。

串間市議会

検索



傍聴に関するお問い合わせがありましたら、議会事務局(☎72-0691)までご連絡ください。

なお、次回9月定例会は、令和7年9月1日(月)開会予定です。正式な開会日や会期日程等については、決まり次第、議会のウェブサイト等でお知らせいたします。